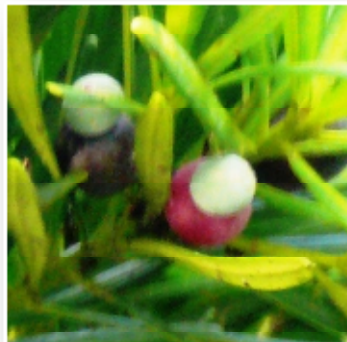


# イヌマキ

か めい  
科名 マキ

べつ めい  
別名 クサマキ

がくめい  
学名 Podocarpus macrophyllus



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶん  
分 布 ほんしゅう かんとう いせい しこく きゅうしゅう おきなわ  
本州 (関東以西)、四国、九州、沖縄、  
ちゅうごく たいわん  
中国、台湾

は かたち  
葉 の 形 せんけい  
線形

は ふち  
葉 の 縁 ぜんえん  
全縁

は さき  
葉 の 先 どんけい  
鈍形

は しゅるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉 の 付方 互生

は き ふ くさびがた  
葉 の 基部 くさび形

み しゅるい かくか  
実 の 種類 核果

はな がくいろ きいろ  
花 ・ 萼 色 黄色

せい せつ  
めい 明 海岸の低地から山地に生育し、高さ20m、径が50cmにも達する常緑の高木です。樹皮は灰白色で浅く縦に裂けています。葉は革質、線形で長さ10-20cm、幅7-10mmです。葉の縁は全縁、表面は深緑色をしています。雄花は葉腋から長さ3cm程度の円錐状に東生します。実は球形で暗紫色に熟します。材は白蟻や湿気に強く、家の柱用に使われています。